

# ■ 第64回（平成28年度） 長崎県発明くふう展入賞作品紹介

## ◆◇個人の部◆◇

### 最 優 秀 賞

【長崎県知事賞】

キッチン・チェア

長崎市 竹原 幸子(62歳)

長崎市 竹原 淳夫(62歳)

この作品は、上座席部を開くとテーブルとして物が置けます。一般的な椅子の座席にも物は置けますが狭いので不安定です。座席の2倍の面積があると、物を置いた時、安定感が増します。また、上座席部を開けて下座席部に座るとサイドテーブルとしてコーヒーカップなども置き、調理時にコーヒーなど飲食しながら座れます。



### 優 秀 賞 (3 点)

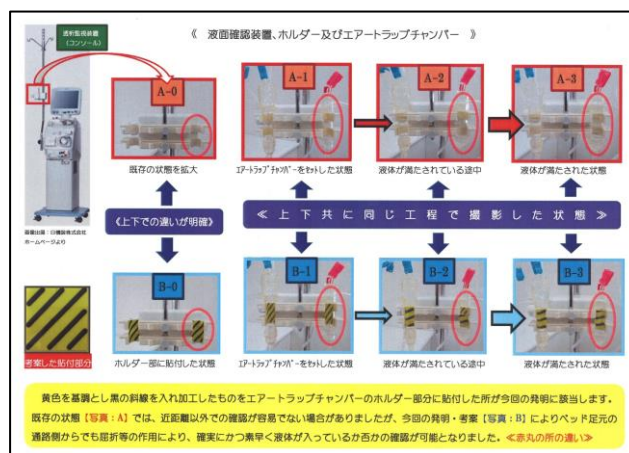
【長崎県議会議長賞】

液面確認装置、ホルダー及びエアトラップチャンバー

西彼杵郡長与町 村川 成吾(53歳)

この作品は、透析治療を安全に受けて頂くためプライミング後の血液回路内、透析液等の充填状況を判別し易くしたものです。透析監視装置には精密機器が使用され様々な確認を行っています。しかし、最終確認は人が行い装置の開始ボタンを押します。この考案により確認作業が正確かつスムーズに出来ます。

※プライミングとは、透析監視装置にダイアライザー（人工腎臓）と血液回路を接続後、透析液等で洗浄・充填を行い治療が出来る状態にする事です。



### 【大村市長賞】

#### 爪削り器①、爪削り器②

長崎市 馬場 伸治(41歳)

この作品は、片麻痺を生じて片腕を動かし辛くなった方や、手指の変形や欠損により両手を使用しての爪のセルフケアが難しくなった方が、机などに置いた爪削り器の削り部に爪を接触させ摺動反復する事で、片手でも爪先端を削ることができます。底面にシリコンゴムなどを設けているので、摩擦を生じて滑り難くなっています。また、刃物不使用なので皮膚が傷付き難く、安全に誰でも爪のケアができ、洗浄や消毒・煮沸もできます。



### 【長崎県商工会議所連合会長賞】

#### ハシゴトロッコ台車

東彼杵郡波佐見町 福田 勤(68歳)

この作品は、農業をやっていて、足場の悪い水田のぬかるみで苗箱を何千も運ぶ事が大変でしたので、何か楽な作業方法が無いかと思案し造りました。市販の一連ハシゴをレールとして使用し、その上に台車を乗せ台車とつながるロープを引っ張り品物を動かします。枕木代わりに農業物出荷用のコンテナを使用し安定と高さの調節を行います。発車地と目的地に滑車を設けどちらからでも力の伝達ができる様にもしています。連結は金具を差し込み、ピン等で固定します。



### 優良賞(2点)

### 【長崎県発明協会理事長賞】

#### 針のベッド

長崎市 瀬下 篤枝(83歳)

この作品は、針山に刺さずに針を保管する事が出来ます。従来の針山は、中に針が入り込んで、針と針が突き当たって針先がつぶれて使えなくなる針が多かった。針のベッドを使用すると針の寿命が長く使えます。縫い残した糸はクルクルと巻いて針の上ののせて二つ折りにして保管する事が出来ます。二つ折りにした針のベッドは、携帯用としてハンドバッグの中に入れる事も出来ます。床面に落ちた金属片を探すのに便利です。



【長崎県発明協会理事長賞】

短冊状の板を螺旋状にねじりU字状になった面を使った  
ごぼう、つわぶき等の皮むき器

西海市 井手 伸生(57歳)

この作品は、短冊状の板を螺旋状にねじりU字状になった面の底に刃を加工または取付U字状になった面をガイドとした、ごぼう、つわぶき等の皮むき器である。



長崎県発明協会賞(6点)

【奨励賞】

丸形取っ手一輪車

諫早市 井手 悟(60歳)

この作品は、取っ手を丸形にした一輪車です。この形状により、持つ部分の自由度が大きくなり、身長差や、登り時、下り時、荷を返す時など、持ちやすい位置を使用することが出来ます。また円形なので、従来より手が外れにくく、凸部が無いのでケガもしにくくなります。

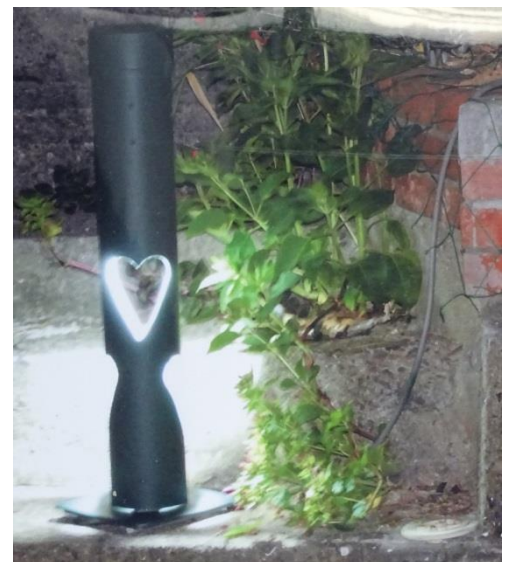


【奨励賞】

通路誘導灯

長崎市 濱口 幸吉(76歳)

この作品は、通路誘導灯です。一昨年京都旅行をした折、清水寺の遊歩道を散策した途中に夜間散策する観光客のため、コップ型の防水器具が設置されていたが、私の通路誘導灯は、高い位置は照らさないで、足元だけを明るくするので良いのではないかと考えます。





【アイデア賞】

SOS シグナル白杖

長崎市 大島 章彦(44歳)

この作品は、視覚に障がいのある方が、気兼ねなく道を尋ねたり、歩行の助けを求めたりすることを、支援する杖です。

一般に、白杖は、

- ①路面情報の収集
- ②障害物から身を守る
- ③周囲に存在を知らせる ために用いられます。

このうち、③周囲に存在を知らせる機能を強化し、視覚障がい者の安全、安心な歩行を支援します。言語障がい等の重複障がいの方や、人ごみで大声を発声する事に気おくれる時も、負担を軽減します。



【アイデア賞】

卓球打返しパネル（練習用）

諫早市 前川 誠(72歳)

長崎市 松本 晃(86歳)

この作品は、練習用の卓球打ち返しパネルです。卓球のクラブ等では、皆さん卓球を楽しみに来ています。初心者相手では面白くなく、敬遠されがちです。初心者も自分の事は知っていて、うまい人には頼みにくい。そこで四角い板だけの初心者用で、これで続けて打てる様になったら、次に丸い打ち返しパネルです。これは人相手と同じ様に、少し早い球、遅い球等が戻ってきます。このパネルは回転していて、数分前打った所へもう一度当たっても、別の球が戻ってきます。



【努力賞】

安全靴滑りチェッカー

長崎市 松山 貞信(54歳)

この作品は、安全靴やその他靴全般の靴底滑り度をチェックする物です。安全靴の靴底摩擦抵抗は使用頻度や歩き方、職場環境で大きく異なり、保管していても年月と共に滑り易くなります。チェック方法は、傾斜角度が自由に変えられる本作品の上に靴を履いて立ち、滑りをチェックします。静止できれば良好。滑るとNGと判定することができます。傾斜角度（判定基準）は職場に応じて決めることとなります。



【努力賞】

小型船用自動操舵装置（オートパイロット）  
長崎市 松尾 賢三（72歳）

この作品は、既存のオートパイロットシステム（船尾の舵を油圧で制御）と異なり、内蔵したGPS受信機とマイコンにより運転席のハンドルをDCモーターで直接制御する方式のため小型軽量化、低価格（従来の1/3程度）を実現。従来困難であった小型プレジャーボートへの装着を可能とした装置です。又、機能、制度、操作性とも従来品をしのぎ、特に緊急時（衝突回避）に不可欠な手動割り込み操舵を実現可能とした専用クラッチ（特許出願済）を内蔵し安全性を最優先した小型船用オートパイロットシステムです。



◆◇中小企業の部◇◆

最優秀賞

【長崎県知事賞】

防災防水畳の製造方法（洗防畳）  
大村市 (株)勝手 勝手 孝英（48歳）

この作品は、「洗えて、なんと防災付き、ほどよいクッション性を兼ね備えた畳」です。表には防災加工を施したゴザを使用。基材には水はけをよくする開口部の大きな基材を取り入れています。従来のワラ床半畳10kgに対して、2kgとかなり軽量化出来ており、女性の方でも楽に持ち運びができます。クッション材も入っているので、足ざわりも良く程よい快適感が味わえます。

カラー：グリーン・ピンク・イエロー





## 優 秀 賞

### 【大村市長賞】

水中付着生物忌避剤、塗料、水中構造物（船底バリア）  
 吉崎市 (株)シーガルイン 門谷 隆廣(51歳)

この作品は、豊かな海を守る為に開発しました。全世界で起きている環境問題のひとつに、海の磯焼けを引き起こすガンガゼウコの異常発生があります。このウコは攻撃性があり食用としても美味ではないので通常のウコと比べると駆除されていません。しかし殻に着眼点を置くと、カキやフジツボが付きにくい特性を持ちます。そこで、殻を粉末状にして船底塗料に混ぜる事を考案。環境問題の原因を駆除しつつ廃棄物も出さず、自然に優しく還元し実益を産み出せるのです。



## 優 良 賞

### 【長崎県発明協会理事長賞】

玉ねぎ茎根カッター（はさみいらーず）  
 大村市 田中工機(株) 前平 将吾(28歳)  
 池田 伸広(47歳)  
 貞苅 利廣(29歳)

この作品は、玉ねぎの茎葉と根を楽に切る為の機械です。従来農家が一個一個はさみを使って手作業で切っていましたが、玉ねぎの数が非常に多いため手に負担がかかって腱鞘炎などになる人が多くいました。その問題を解決する為に円計カッターをモーターで回転させることできれいにカットすることができ、またカット部を2カ所設けることで玉ねぎを持ち替えることなくスムーズに茎と根の両方をカットすることができるようにしました。

腱鞘炎にならないための玉ねぎ茎根カッター（はさみいらーず）切断工程解説図

